

研究科委員長殿

潮田記念基金博士課程学生研究支援プログラム委員会

2020年度 潮田記念基金による博士課程学生研究支援プログラムについて（募集）
（全塾選抜枠・研究科推薦枠）

1 種別

全塾選抜枠	指導教員による推薦を得て申請し、全塾での審査を経て採否と補助額が決定します。 審査は全ての研究科から選出された幅広い分野の審査委員が行います。
研究科推薦枠	所属する研究科による審査を経て採否と補助額が決定します。 審査は各研究科内で行われます。

※全塾選抜枠と研究科推薦枠の併願はできません。

※2019年度実績：（全塾選抜枠）応募 49 件 採択 16 件、平均補助額約 94 万円
（研究科推薦枠）応募 213 件 採択 93 件、平均補助額約 31 万円

2 申請資格

補助対象期間中に義塾の大学院博士課程在籍の学生

（対象となる研究科：文学、経済学、法学、社会学、商学、医学、理工学、政策・メディア、健康マネジメント、薬学、経営管理、システムデザイン・マネジメント、メディアデザインの各研究科）

ただし、次に該当する方は申請できません。

- ・現在留学中および2020年度中に留学または休学予定（6ヶ月以上の海外長期滞在含む）の方
- ・いわゆるポスドクの方

※研究科推薦枠については、所属する研究科により独自に申請条件を設定している場合がありますので、必ず所属する研究科に確認してください。

※本プログラムとしては併給に制限はありませんが、一部の奨学金や研究員等で資金元が併給不可としている場合がありますので、併給不可であるかどうかは、必ず相手先（資金元）に確認してください。

3 申請分野（全塾選抜枠のみ）

人文社会系、医薬系、理工系から選択してください。

※申請内容に最も近いと考えられる適切な分野を選択してください。

申請分野が適切でないと判断された場合、申請分野を変更する可能性があります。

この場合は、申請者に連絡し申請分野を変更した上で適切な分野で審査いたします。

4 研究期間

2020年4月1日～2021年3月31日

※研究期間は2021年3月31日となっていますが、3月は精算期間と致しますので、実際には、原則として2月中旬までに経費の使用を終える必要があります。なお、残額が生じた場合は3月末までに返納していただきますので、翌年度に持ち越すことは出来ません。

5 申請額

申請額は原則として以下の範囲としてください。研究の実施に必要なかつ適正な金額で申請してください。

人文社会系：20万円～200万円

理工系・医薬系：50万円～200万円

6 必要書類

<全塾選抜枠>

①申請書

②指導教員による推薦状

③指導教員による承諾書

その他、必要に応じ見積書（申請画面を参照してください）

<研究科推薦枠>

- ①申請書
 - ②指導教員による承諾書
- その他、必要に応じ見積書（申請画面を参照してください）

7 申請期間

2020年3月2日（月）09:00～2020年~~4月17日（金）23:59~~締切 → **5月11日（月）23:59 締切**

2020年3月2日現在、博士課程に在籍している方は3月2日から入力できます。

2020年4月1日に博士課程に入学（進級）予定の方は、4月1日からの入力となります。

3月31日までに既に提出済みで、申請書の修正を希望する場合は電子メールでご連絡いただければ申請画面を再編集可能な状態にいたします。

8 申請方法（Webによる申請）

- ①keio.jp(<https://login.keio.jp>)にログイン
- ②keio.jp アプリケーションのメニューから「研究」→「塾内研究助成 Web システム」→「博士課程学生研究支援プログラム」を選択
- ③必要事項を入力し、システムで提出（紙での提出は不要）※Web入力は2020年3月2日（月）からとなります。

9 補助決定通知

採否・補助額は委員会にて審査され、~~6月~~**7月**下旬頃に申請者に通知する予定です。その際、申請額と補助決定額に変更があった場合は決定した補助額に対する支出内訳を再度 Web 登録していただきます。

補助金の振込は8月頃になる見込みです。

10 注意事項

- (1) 特に全塾選抜枠は全ての研究科から選出された幅広い分野の審査委員が審査を行うため、専門ではない審査委員にも研究の意義や内容がわかるように申請書を作成してください。
 - (2) 複数年にわたる研究課題で申請をする場合、前年度に引き続く申請であっても、必ずしも採択されるとは限りません。
 - (3) 「指導教員」は経費支出管理責任者となり、経費支出について連帯して責任を負っていただくこととなります。補助金の管理は、指導教員による指導の下で適切に行ってください。
- 1.1 支出できる研究経費等については、「博士課程学生研究支援プログラム 遂行要領」（keio.jp の申請画面マイページに掲載しています）をご参照ください。内容は毎年度見直しをしておりますので、お手数ですが採択決定時にあらためて最新版をご確認ください。
- ※謝金・会合費は支出不可です。

1.2 研究成果の報告について

研究補助を受けた方は、以下の報告義務があります。作成および提出方法等の詳細は採択通知時にお知らせいたします。

- (1) 研究成果実績報告書
研究期間終了後に Web 入力により提出していただきます。
- (2) 経理報告書
研究期間終了後に作成し、領収書の原本とともに指定の方法で提出してください。適正な経理報告がなされないと、返金となる場合や個人の所得とみなされ課税の対象となる場合があります。
- (3) 研究成果は社会的に評価を得ている学会・学術誌・学術書に発表し、その際は同研究が「潮田記念基金による慶應義塾博士課程学生研究支援プログラム」の補助を受けて行われたことを脚注等において明記してください。

以上

◆問合せ先◆

慶應義塾 学術研究支援部

電話：03-5427-1581（内線：25857/25859） FAX：03-5427-1580

事務室受付時間：平日 8:30～17:00（土日祝日は閉室） *11:30～12:30 は昼休み

E-Mail（問合せ用）：honbu-tanto@adst.keio.ac.jp